

14 近現代編(1) 新しい社会を求めて

目次

一	赤松小三郎幕政・国政改革建白書 慶応三年五月……………	1
二	上田藩医廃止および医員制改革 明治二年九月……………	3
三	医士宮下弁覚履歴書 明治二十一年九月……………	3
四	大原先生門人至聖会連名記 天保二年五月……………	4
五	年貢半減令 「覚」 慶応四年辰二月……………	5
六	偽官軍追討令 「回章」 慶応四年二月……………	6
七	龍野周一郎履歴書……………	6
八	(非政治結社) 中信俱樂部設立御届……………	8
九	中信俱樂部仮規定 明治二十一年十一月……………	8
一〇	上田市民大学開講……………	9
一一	信濃自由大学第二期開講ニ就テ……………	11
一二	昭和十六年度上田警察署防空実施計画……………	12
一三	隣組回覧 「配給のお知らせ」 昭和十八年七月……………	14
一四	鉄と銅をお国の為に 昭和十七年……………	15
一五	評論「浅間山麓に憶う」……………	18
一六	菅平硫黄採掘絶対反対住民大会「大会宣言および決議」……………	19
一七	安保改訂阻止の運動について……………	19
一八	上田市立点字図書館県立移管陳情書……………	21

15 近現代編(2) 蚕都上田の栄光

目次

一	元禄七年三月 木綿・布尺幅改「覚」……………	22
二	正徳三年二月 綿買共口上書……………	22
三	宝永二年 原町分藩用絹細調達……………	22
四	正徳五年五月 上田嶋注文書……………	23
五	享保十九年五月 上田縞織立注意「覚」……………	23
六	元禄十五年九月 紬飛脚上方派遣……………	23
七	文化八年正月 夏季繭使用禁止「口上書」……………	24
八	文政八年正月 上田縞等織方注意触……………	24
九	嘉永三年五月 上田縞製法指定書……………	24
一〇	享和二年三月 御城下桑畑通抜禁止触……………	25
一一	明和五年 上塩尻村蚕種商願口上書及注進書……………	25
一二	安永五年五月 塩尻組蚕種商人口書……………	26
一三	寛政十三年七月及亥七月 蚕種商人仲間小売値段取扱書……………	27
一四	天保四年五月 上田領蚕種商人制度書……………	28
一五	明治十五年 桑畑調査表信濃国小県郡……………	29
一六	明治二十一年 小県郡蚕糸業組合蚕室・桑樹肥料・桑仕立方等報告……………	29
一七	明治二十三年 こと葉の糸くち……………	30
一八	明治二十年 小県郡上塩尻村藤本善右衛門養蚕手引書……………	31

一九	大正四年	長野県蚕糸一代雑種飼育注意書	32	
二〇	明治十年	小県郡上塩尻村均業会社定款并申合規則	33	
二一	年次不祥	上田町望月又八郎自家養蚕法并蚕種紙製造手続書	34	
二二	大正六年	小県郡上田町上田蚕種株式会社概要	34	
二三	明治三十七年	上田地区蚕種製造高	35	
二四	明治十二年	揚横器械設立願	36	
二五	明治二十二年	又製糸場設立ノ舉アルヲ聞ク	36	
二六	明治二十七年	用水紛議	36	
二七	大正十二年	横浜市場へノ生糸輸送案内	37	
二八	明治四十五年	依田社蛹工場より石森文次郎宛の書簡	37	
二九	昭和四年	着物一枚には蚕が三千五百頭	37	
三〇	明治十三年十月	第一回共進会の出品者(生糸の部)	38	
三一	明治二十六年	小県郡の器械製糸工場表	38	
三二	大正八年	器械製糸工場釜数と生糸生産額	39	
三三	明治二十五年	小県蚕業学校規則	39	
三四	明治四十四年度	上田蚕糸専門学校規則(抄)	41	
三五	平成十四年度	信州大学繊維学部在学出身都道府県別分布	42	
三六	明治四十四年度	昭和十年年度	上田蚕糸専門学校入学志願者及入学者 一覽表	42
三七	大正二年度	昭和九年度	上田蚕糸専門学校卒業生及修業者進路状況	43
三八	上田地区養蚕戸数・桑園面積・掃立卵量・収繭量の推移(一)		44	
三九	上田地区養蚕戸数・桑園面積・掃立卵量・収繭量の推移(二)		45	

16 近現代編(3) 現代産業へのあゆみ

目次

I	上小地区工業実態調査報告(昭和二十二年)	46
1	調査の範囲	46
2	工業実態の概況	46
3	三月経済危機説とその見通し	47
一	上田市工業概況	48
1	産業状態	48
2	最近における工場数と生産状況	48
3	輸出向け工業品	49
二	上田市商業概況	50
1	商業の業種別事業状態	50
2	会社の現況	50
3	協同組合の現況	51
4	連鎖店	51
II	上田商工業の概要(昭和二十三年度)	55
一	上田市工業の概況	55
二	上田市商業の概況	60
1	業者数の比較	60
2	売上高の比較	60

3	市内の顧客と農村の顧客……………	60
4	今後の見通し……………	61
5	結論……………	61

一 戦後小三浦商況・国産法米商況

(昭和三年三月、農林政事廳政戦後商況調査報告書(農水省編))

戦後三浦の商況は、戦前と異なり、

一 大企業は依然として、戦前と同様に、

二 中小企業は、戦前と同様に、

三 戦前と同様に、

四 戦前と同様に、

五 戦前と同様に、

六 戦前と同様に、

七 戦前と同様に、

八 戦前と同様に、

市内の顧客と農村の顧客……………

今後の見通し……………

結論……………

市内の顧客と農村の顧客……………

今後の見通し……………

結論……………

市内の顧客と農村の顧客……………

今後の見通し……………

結論……………

市内の顧客と農村の顧客……………

今後の見通し……………

結論……………